

2026年夏休み 旅行予約動向

【海外旅行】前年比 98.0% 長距離方面はラグジュアリー志向、アジア堅調

【国内旅行】前年比 103.0% 祭り・花火観賞など体験型ツアーが人気

株式会社阪急交通社（大阪市北区梅田、代表取締役社長：山川豊治）は、2026年夏休み期間（7月15日～8月31日出発）の募集型企画旅行の予約状況に基づき、旅行動向をまとめました。

海外旅行の予約人数は前年比 98.0%となり、一部中東情勢の影響が見られるものの、全体として需要は底堅く、国内旅行は前年比 103.0%と前年を上回っています。一方で、ゴールデンウィークと比較すると、国内・海外ともに、前年比はやや低下しています。継続する物価上昇や円安、燃油サーチャージの高騰などが、消費者の旅行マインドに少なからず影響を及ぼしていると考えられます。

【海外旅行】

出発日のピーク：1位 8月7日（金）、2位 8月20日（木）、3位 8月5日（水）

海外旅行は、前年同期比 98.0%となっており、引き続きヨーロッパが大きなシェアを占め、高い人気を維持しています。次いで台湾や韓国などの近隣アジア圏も堅調です。特にシンガポールやマレーシアは前年を大きく上回っており、物価高・燃油高のなかでも選ばれる傾向にあります。

また、定番リゾートのハワイをはじめ、アメリカ、カナダ、オーストラリア、中南米も前年から大きく伸ばしています。特に長距離路線ではビジネスクラスの利用率が高まっており、中南米や北米では4名に1人がビジネスクラスを選択しています。宿泊施設についてもハイグレードなホテルを利用する商品が好まれており、夏休みの長距離旅行においては、ラグジュアリーな体験を重視する志向が強まっています。

前年同期比の伸び率では、1位 オーストラリア、2位 中南米、3位 インドネシアとなっています。

海外 旅行先ランキング（予約人数）

予約人数	海外旅行
1位	ヨーロッパ
2位	台湾
3位	韓国
4位	アメリカ
5位	ハワイ



ハワイ・ワイキキビーチ

【国内旅行】

出発日のピーク：1位 8月2日（日）、2位 7月26日（日）、3位 8月3日（月）

国内旅行は、前年同期比 103.0%で推移しています。日本各地の伝統的な祭りや花火といった季節のイベントを目的とした需要が堅調です。

方面別では、北陸・甲信越が1位となり、日本三大花火の一つである「長岡まつり大花火大会」や「立山黒部アルペンルート」を巡るツアーが牽引しています。2位の近畿では、淡路島や岡山への日帰りバスツアーが手軽な旅として人気を集め、3位の北海道では函館や札幌を拠点とした温泉とグルメの定番プランが支持されています。また、この時期でしか味わえない体験への関心は例年高まっており、東北では「青森ねぶた祭」や「秋田竿燈まつり」など東北夏祭りを巡るツアーが好調に推移しています。5位の関東では、観劇やオールインクルーシブの温泉リゾートの旅が人気となっています。

前年同期比の伸び率では、1位 四国、2位 九州、3位 東海となっています。1位の四国は、航空自衛隊「ブルーインパルス」の展示飛行が予定されている「小松島港まつり2026」日帰りツアーや、「よさこい祭り」「阿波踊り」の観覧を組み込んだツアーなどが人気を集めています。

予約人数	国内旅行
1位	北陸・甲信越
2位	近畿
3位	北海道
4位	東北
5位	関東



上高地・大正池

対象期間：2026年7月15日～8月31日出発
 対象ツアー：阪急交通社 募集型企画旅行
 調査日：2026年6月22日

＜報道関係の方からのお問い合わせ先＞

株式会社阪急交通社 広報部

〒105-0004 東京都港区新橋 3-3-9

TEL：03-6745-7333 / FAX：03-6745-7351

〒530-0001 大阪市北区梅田 2-5-25

TEL：06-4795-5711 / FAX：06-4795-5724

■夏休み特集（海外旅行・国内旅行）

<https://www.hankyu-travel.com/summer/>



■全国の祭り・花火大会 2026 特集

<https://www.hankyu-travel.com/kokunai/event/>



<報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社阪急交通社 広報部

〒105-0004 東京都港区新橋 3-3-9

TEL : 03-6745-7333 / FAX : 03-6745-7351

〒530-0001 大阪市北区梅田 2-5-25

TEL : 06-4795-5711 / FAX : 06-4795-5724